

# 在宅医療関連事業の概要

【地域医療連携課】

## 【事業目的】

○在宅医療・介護連携推進事業については、平成30年度を区切りとして、市町村が主体となり地区医師会等と連携し、地域の実情に合わせて取り組むこととされていることから、県としては、個別地域だけでは解決が難しい関係職能団体間のルールづくりや在宅医の新規参入促進等、**全県的・広域的支援を重視して在宅医療提供体制の確立及び促進**に取り組む。

## 【事業内容】

在宅医療提供体制の確立及び促進に対する支援

各関係団体間の連携・協働体制の構築及び強化

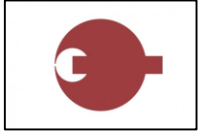
奈良県  
在宅医療推進会議



情報共有



奈良県(福祉医療部)



情報共有



県保健所  
(中和・郡山・吉野)



### ①在宅医療提供体制確立促進事業(県)

- 奈良県在宅医療推進会議の開催
- 在宅医療提供体制構築モデル事業（地区医師会）
- 在宅医療に関するデータ分析

### ②在宅医療提供体制確立促進事業(補助金)

- 地域包括ケアシステム推進委員会の開催
- 新規参入のための在宅医療同行研修等の実施
- 県内開業医の在宅医療に関する意識調査及び分析

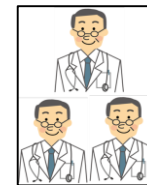
### ③在宅医療広域連携支援事業（保健所）

- ア) 管内市町村広域調整支援事業
- イ) 入退院調整ルールづくり支援事業
- ウ) 在宅医療多職種間連携強化支援事業

医療職能団体



県医師会



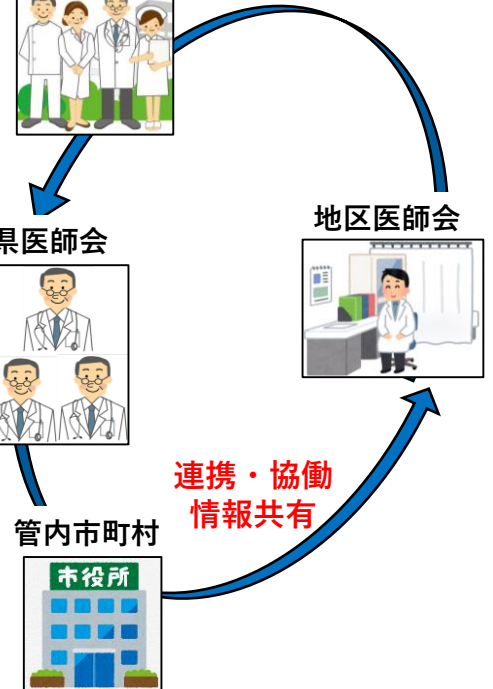
管内市町村



地区医師会



連携・協働  
情報共有



## ①在宅医療提供体制確立促進事業（県実施）

### 奈良県在宅医療推進会議の開催

医療分野の各専門職種が集まり、県内在宅医療提供体制の構築及び推進に関する諸課題について**共通認識**を持ち、**全県的な情報共有・課題解決**に繋げる。

H30実績：H30.8.23開催「テーマ：各職種の役割相互理解」、H31.2.13開催「テーマ：普及啓発」

### 在宅医療提供体制構築モデル事業

「**在宅医療に対応できる医師の裾野拡大**」をテーマに地区医師会から具体的なアプローチ視点・方法等を提案いただき、**地区医師会を主体**としながら県と協働で取組を進める。

H30実績：生駒地区医師会、橿原地区医師会、奈良市医師会、大和高田市医師会 の4地区医師会

### 在宅医療に関するデータ分析

国民健康保険・後期高齢者医療制度のレセプトデータを元にして**在宅医療に関する視点**で**集計・分析**し、県医師会・地区医師会・市町村関係課に情報提供。

## ②在宅医療提供体制確立促進事業（県医師会への支援）

### 地域包括ケアシステム推進委員会の設置及び開催

医師主体の在宅医療に関する課題を**専門的に協議する場**を設置し、定期的に会議を開催。

### 新規参入のための在宅医療同行訪問研修等の実施

在宅医療を始めたばかりの医師やこれから始めようとする医師のスキルアップ等を目的として**同行訪問研修**を実施。

県訪問看護ステーション協議会とも協力し、在宅医療の**初級者向け研修会**を開催。

### 県内開業医の在宅医療に関する意識調査及び分析

在宅医療の推進に資する取組を検討するため、県内開業医に対して在宅医療に関する**意識調査及び分析**を実施。